

『全世代活躍まちづくりの推進に関する調査研究事業』 ご紹介とご報告

2019年10月8日

 株式会社三菱総合研究所

『全世代活躍まちづくりの推進に関する調査研究事業』

- ネクストステージ研究会での検討課題について、試行事業・先進事例ヒアリングによる事例検討を通し、「新しい人の流れ」「事業モデル」の検討を進めている。

ネクストステージ研究会

(検討課題)

- a 誰もが居場所と役割を持つ全世代が活躍する地域づくりのあり方
- b 新たな移住促進の手法として「企業と連携した新しい人の流れ」づくり
- c 安定的で継続的な運営が可能なコミュニティの中核的事業に関する「事業モデル」
- d 地域住民の「活躍」（仕事づくりを含む）や「健康づくり」モデルの確立



事例検討

- 「都市と地方の人材循環」試行事業
- 先進事例ヒアリング

シンポジウム

「都市と地方の人材循環」試行事業について

- 都市と地方の人材循環 = 「新しい人の流れ」を推進するため、下記の3タイプ、5地域において試行事業を実施。

丸の内プラチナ大学 「逆参勤交代プログラム」

- ・北海道 上士幌町
7/26 - 7/28, 11名
- ・埼玉県 秩父市
9/6 - 9/8, 9名
- ・長崎県 壱岐市
9/27 - 9/29, 10名

丸の内プラチナ大学はビジネスパーソンを対象とした、リアルな“社会課題”に取り組むキャリア講座

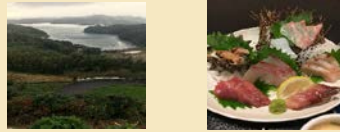
「ワーケーション」

- ・長野県 駒ヶ根市
12月上旬, 10名程度

「副業と地域コミュニティ」

- ・岩手県 八幡平市
11月下旬, 6名程度

長崎県 壱岐市 自然と食の豊かな離島生活



人口：約2.6万人
 地理：福島県と対馬市の間地・比較的温暖
 地域課題：観光振興、離島というハンディキャップを克服した販路拡大や雇用の創出
 地域施設：壱岐テレワークセンター・木造平屋のシェアハウス
 過去の取組：2016年度「ふるさとテレワーク推進事業」・2018年度「SDGs未来都市及び自治体SDGs」モデル事業

埼玉県 秩父市 自然と伝統文化が豊かな地方都市



人口：約6.2万人
 地理：埼玉県北西部の秩父地方中心・盆地型で夏は暑く、冬は寒い
 地域課題：人口減少対策、地元企業振興・誘致等による雇用創出
 地域施設：働空間（はたらくかん） 西武秩父駅前オフィス・井ノ尻住宅
 過去の取組：2018年度に「豊島区・秩父市が進める生涯活躍のまちづくり」として移住・二地域居住促進事業等の連携強化

北海道 上士幌町 豊かな自然、人口増加に転じた町



人口：約5千人
 地理：北海道十勝エリアの内陸部・夏は冷涼で、冬は雪が少ない
 地域課題：都市部との人・モノのネットワークづくり
 地域施設：上士幌町お試しオフィス1号 等
 過去の取組：2017年度「ふるさと納税・生涯活躍生きがい基金」を創設
 2018年度「関係人口創出事業」モデル事業

長野県 駒ヶ根市 JICAの施設を有する2つのアルプスを望む町

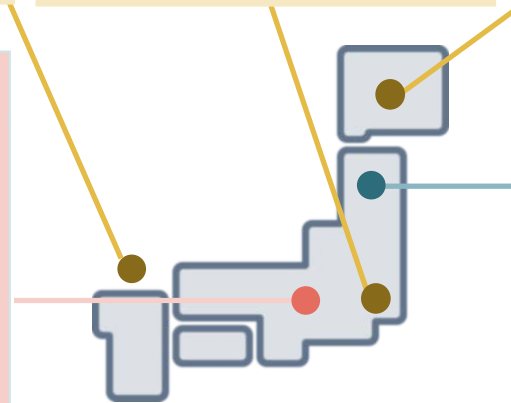


人口：約3.2万人
 地理：中央アルプス、南アルプス、天竜川がある。寒暖差は大きいが降雪量は少ない。
 地域課題：JICA訓練のない時期の施設空き・語学講師の活躍
 地域施設：JICA訓練所、JOCA事務所

岩手県 八幡平市 豊かな自然と共に生きるリゾート地



人口：約2.5万人
 地理：岩手県北西部・寒暖差が大きい
 地域課題：観光振興、地域の活性化
 別荘地の空き家対策
 地域施設：八幡平市起業家支援センター（Startup Core）・オークフィールド八幡平リゾート施設 等
 過去の取組：2018年7月に逆参勤交代のトライアル事業を受入れ実施



逆参勤交代プログラム：7～9月実施

- 都市部企業から地方へと人材を循環させ、交流を行うことで、**都市部人材および地域の双方向に良好な影響**を与える。

プログラム概要（3日間）

- 地域の魅力と課題発見フィールドワーク
- 移住者等との意見交換（国際交流推進員、移住者）
- 地域の課題解決プラン討議、まとめ、提言



逆参勤交代プログラムによる地域への貢献：受講生提案シート

- 受講生は意見交換や地域課題解決提案を行い、知的対流による地域への貢献を行った。

上士幌町地方創生シート 名前

What：何をするか ○○プロジェクト	ワークコミュニティ促進プロジェクト ～ 素敵で便利な上士幌～
Why：なぜするか その理由	コンパクトシティ化が成功し、住民満足度の高い上士幌 一時的に来る訪問者が便利に使える交通手段や滞在施 設・支援施設などのインフラ整備が進まなければ魅力にたどりつかない
Who：私は何を担うか 社長、営業、広報	営業マンとして、仕組みづくりとパートナー探し、契約 までを行い具現化させる。
Whom：誰を対象に ターゲット像	ビジネスマンとそのファミリー (20～30代)
How： どのように実現するか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公営住宅、公共施設群内のカーシェア、eバイクシェア ↔ Co-Working ・ 駅、空港から交通フェーズまでの移動手段整備 ・ MaaS連携（交通、施設金でリプレイスのアクティビティ） ・ 中期滞在施設、Co-Living ・ こども園、学童施設の一時利用

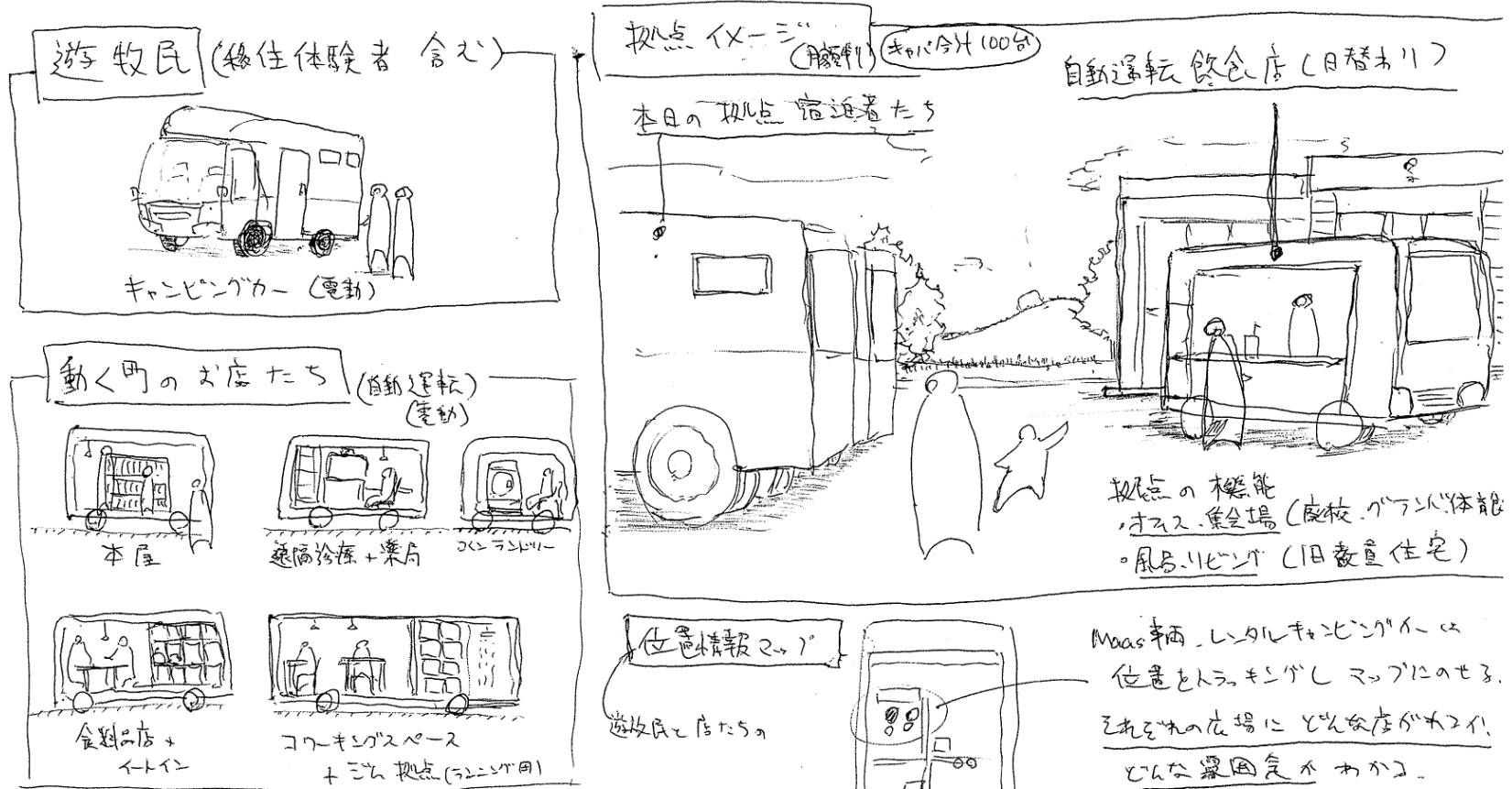
逆参勤交代プログラムによる地域への貢献：受講生提案シート

- 受講生は意見交換や地域課題解決提案を行い、知的対流による地域への貢献を行った。

プロジェクトの全体像

フロー図、ポンチ絵、キャッチコピー、何でも可。

⑧ 電動車には心イマス。太陽光も活用



「逆参勤交代」参加者アンケート等（抜粋）～3箇所～

- 本事業に関して、実施に伴い参加者アンケート及び主催者ヒアリングを実施した。

参加者アンケート

- 29名のうち28名が、今後**地域課題の解決のための取り組みに参加したい**と思うという回答を得た。（1名は「やや思う」）
- 最も興味深かった内容として、上士幌は**地域の魅力と課題発見フィールドワーク**、秩父・吉岐は**地元キーパーソンとの意見交換**が多く挙げられた。
- 3地域**29名中、13名(45%)が業務の一環として参加**。有給休暇を取り参加したのは10名(34%)。企業の取り組みとして参加するという所で一定の成果を得た。

主催者（自治体）ヒアリング

- 主催者側の開催目的としては以下の通り。
 - **都市部の人の意見を聞くため**。また、都市部の人に上士幌を知ってもらい、移住のきっかけとってもらうため（上士幌）
 - **関係人口創出の取り組み**としてどういうものがあるかについての検討するため（秩父）
 - **関係人口創出のきっかけ**とするため（吉岐）
- 試行事業期間は、参加しやすさを考えるとちょうどよいという感想であった。
- 移住者と逆参勤交代者の会話は、ヨソモノ同士という事もあり、普段聞けない話を聞くことができた。

地域における副業マッチング（岩手県八幡平市）：11月末実施予定

- 都市部企業の人々に対して**副業を通じた地域での交流を促進するほか、地域における副業の受け入れ体制を構築することを目的**として、(株)Skill Shiftにご協力をいただき、岩手県八幡平市で試行事業を実施予定である。

岩手県八幡平市 プログラム概要予定（3日間）

- 副業受け入れのためのミニフォーラム：副業の受け入れや求人に関するプレゼンテーション、パネルディスカッション（参加者、地域企業、盛岡広域圏産業人会等から出席予定）
- 副業人材と地元企業・住民との交流（まちなか歩き、地域の交流会等に参加）



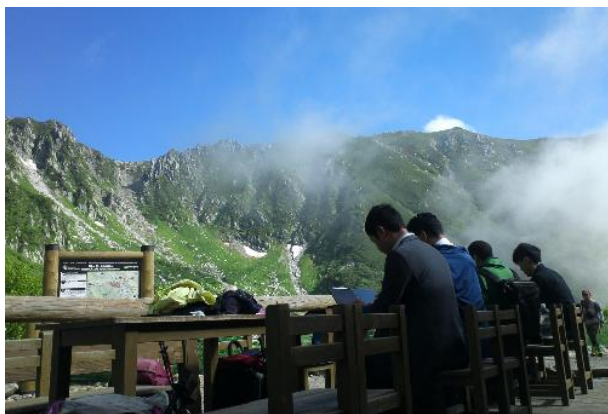
参考：八幡平市における逆参勤交代プログラム写真

ワーケーション（長野県駒ヶ根市）：12月実施予定

- 都市部企業の人々に、地方でテレワークを実施しながら語学研修を行うというコンテンツを提供しながら、来訪者と地域との交流を促進する事業として実施予定である。

長野県駒ヶ根市 プログラム予定概要（3～4日間）

- 語学研修（10時間）・プレゼンテーション
- 所属先の通常業務（テレワーク）
- まちなか歩き（こまがねテラス、夜の駒ヶ根）
- こまがねテラスメンバー、駒ヶ根市市役所職員、JICA海外協力隊OBとの意見交換

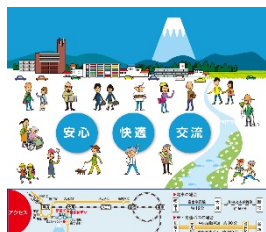


参考：駒ヶ根市におけるワーケーション案内

c. コミュニティの中核的事業に関する「事業モデル」(検討の方向)

- 「生涯活躍のまち」の**住宅・不動産事業モデル**、**福祉事業モデル**に加え、より幅広く全世代の住民を対象とする「全世代活躍のまち」においては**エリアマネジメントモデル**も考えられる。
- 自治体が「全世代活躍のまち」と位置付けて取り組むことによって、健康づくり、就労、コミュニティ、福祉等の**行政内多分野の連携**、**地域内関係機関の参画促進**のほか、**都市部との人材循環等の円滑化も期待**。

住宅・不動産事業モデル - 不動産収入をベースに運営



例：ゆいま〜る都留（山梨県都留市）

都留市が所有している旧雇用促進住宅2棟80戸を借り受けて、バリアフリーなどの改修を施してサブリース。都留市の補助金により低家賃を実現。

出所) ゆいま〜る都留 (<https://yui-marl.jp/tsuru/>) 2019/10/7アクセス

福祉事業モデル - 福祉事業の収入をベースに運営

例：B's（石川県白山市）

高齢者、障がい者等の福祉サービス・就労支援をベースに、地域



住民の日常の健康づくり、集い・憩いの場を提供。

出所) 社会福祉法人佛子園(<http://www.bussien.com/bs/index.html/>) 2019/10/7アクセス

エリアマネジメントモデル - 住民を対象とした、まちづくりとの連携



- ・居場所 - 公民館、交流施設
- ・地域包括ケアシステム
- ・健康づくり
- ・しごと・就労

出所) 三菱総合研究所撮影



株式会社三菱総合研究所